

高校2年生美術コース
 高大連携授業（イラスト・マンガ・アニメーション専攻）
 大阪芸術大学キャラクター造形学科長 里中満智子先生に習う
 「キャラクターの創り方」

さとなか まちこ
里中 満智子



大阪芸術大学キャラクター造形学科長
 マンガジャパン事務局長
 （社）日本漫画家協会常務理事
 宇宙フォーラム理事
 大阪市文化財協会評議会
 日本ユネスコ国内委員会委員
 キトラ古墳周辺地区基本構想検討委員
 NHK中央放送番組審議会
 （財）飛鳥保存財団 理事

【経歴】

1948年 大阪市生まれ
 16歳「ピアの肖像」で第1回講談社新人漫画賞を受賞、高校生活を続けながら作家生活に入る。
 その後、「アリエスの乙女たち」「あすなる坂」「海のオーロラ」など数々の100万部突破の名作を生み出す。
 女性心理を深く鋭く描く作風で、デビュー当時から今もなお多くの女性から支持を集めている。歴史を扱った作品も多く、持統天皇を主人公にした「天上の虹」は15年以上執筆を続けている。



概要

日時	5月30日（土）中間試験終了後 11:30～15:00（12:30～13:30昼食休憩）	
場所	帝塚山学院高等部 美術室6（予定）	
対象	高校2年生のイラスト・マンガ・アニメーション専攻生21名（必修） 1・3年生の美術コース生の希望者	
内容	魅力的なキャラクターの創り方についての講義 あらかじめ制作している生徒たちのオリジナルキャラクター作品を講評	

当日の流れ

時間	予定	ポイント
11:00	到着	準備・機材チェックなど
11:30	講義開始	自己紹介／マンガ家を目指す高校生に向けて御著書やご自分の経歴についてのお話を伺う キャラクターデザインについての講義
12:30	午前講義終了	
	昼食休憩	約1時間
13:30	講義再開	生徒たちが制作したオリジナルキャラクターの講評
14:50		まとめ
15:00	講義終了	講義終了